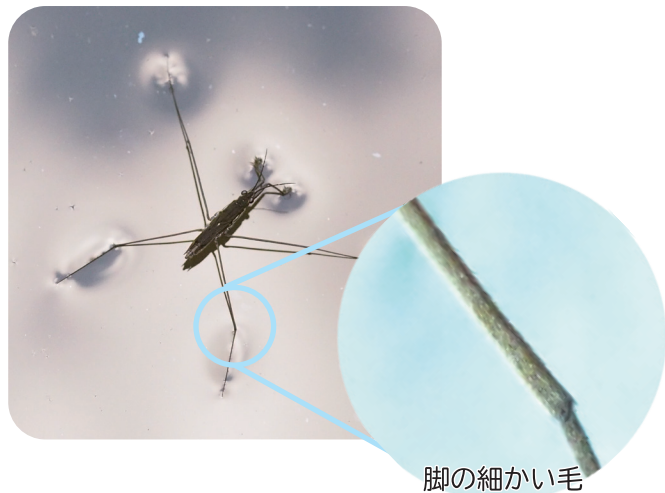


どうやって浮いているの？

体重は約0.04グラムでとても軽いです。体重よりも水面がアメンボを押し返す力の方が強くなるため、浮くことができます。さらに脚に生えている細かい毛が水をはじくので、おぼれずに水面を泳ぐことができます。



脚の細かい毛

何を食べるの？

アメンボは肉食です。水面に落ちた昆虫があらわれるときに、はもんえものをつかまえて、ストローのような口を刺して、体液を吸います。



ヒメアメンボの仲間のストローのような口

ケシカタビロアメンボがヨコエビの仲間を食べている様子

アメンボ観察スポット

水色の点線で囲んだ場所は、アメンボがよく観察できる場所です。水辺では陸から観察し、身を乗り出さないようにしましょう。



ともれびの里の水路にアメンボがいるかも

トンボの湿地にヒメアメンボ属の仲間がいるかも

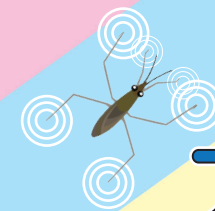
ハーブ園にある小さな池ではヒメアメンボ属の仲間を近くでみられるよ

カナールの噴水がないところにヒメアメンボ属の仲間がいるかも



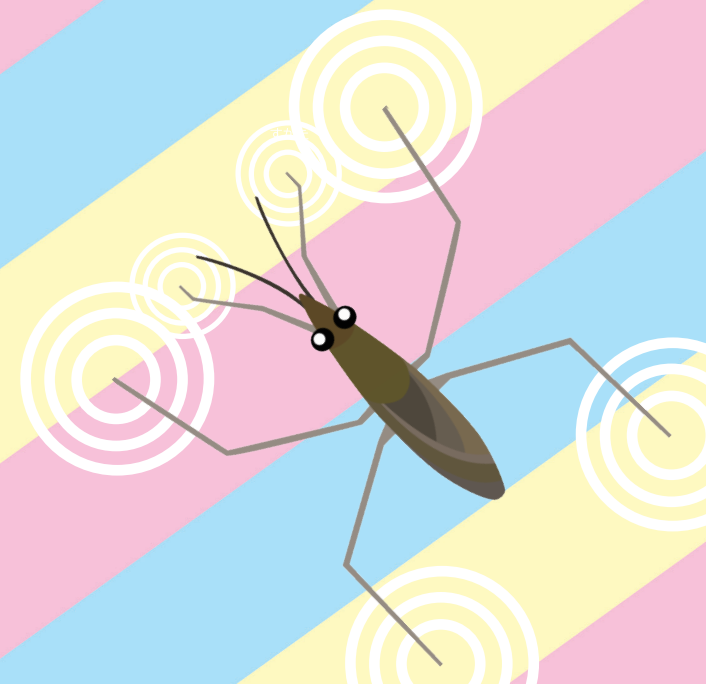
公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出会ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。



アメンボ みつけた!

アメンボが水面に浮いています。
どうして浮くことができるのでしょうか。



アメンボの不思議な生活を
観察してみませんか？

なぜアメンボという名前なの？

アメンボはカメムシ目の仲間です。カメムシと同じように、刺激を与えると匂いがします。飴のような甘い匂いがすることから、アメンボといわれます。



こんなアメンボをみつけたよ

おんぶしているよ

オスのアメンボがメスのアメンボの背中に乗ります。オスは子孫を確実に残すために、産卵が終わるまでメスの背中から離れません。



丸いアメンボがいるよ

体が短く丸いアメンボは幼虫です。生まれてから5回の脱皮を繰り返して成虫になります。成虫になっても体が丸い種もあります。



アメンボを見分けてみよう

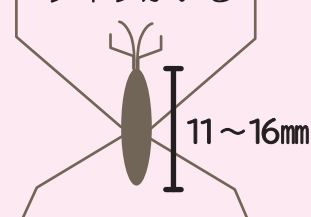
昭和記念公園には約7種のアメンボの仲間がいます。ここではよく見られる3種を紹介します。

アメンボ属の仲間



アメンボ

- ☐ 流れのない池などにいる
- ☐ 翅は長いタイプと短いタイプがいる



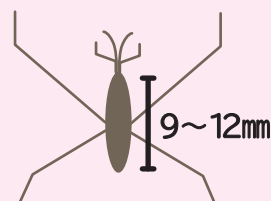
翅が短いタイプがいたらアメンボ属のアメンボかも

ヒメアメンボ属の仲間



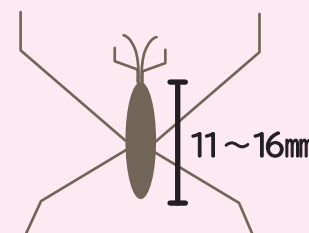
ヒメアメンボ

- ☐ 流れのない池などにいる
- ☐ 翅は長いタイプのみ



コセアカアメンボ

- ☐ やや薄暗い池などにいる
- ☐ 翅は長いタイプのみ



アメンボの仲間は見分けるのがとても難しい昆虫です。昭和記念公園では、捕まえずにアメンボの行動や生態を観察してみましょう。